

|          |            |      |           |     |
|----------|------------|------|-----------|-----|
| TITLE    | 虹の足        | 吉野 弘 | P. 一四一〜一五 | 2   |
| SUBTITLE | 詩の内容と理解しよう | DATE |           | □□□ |

Q1 作者はどこにいる？

山路を登るバスの中

具体的には：  
「藤名山」という表  
現から群馬県へ

Q2 14 16 に使われている表現技法とその効果は？

表現技法↓倒置法

効果↓後ろの部分を強調する

=

作者が見たものが「虹の足」であることが  
強調されている

※虹はそれなりに  
見られる、減  
多に見られない  
「足」の部分だけ  
ら強調している。

Q3 14 15 乗客たちが頬を火照らしているのは  
何故か？

虹の足を見て興奮しているから。

Q4 14 13 虹の足に触れようとする村人がいない  
のは何故か？

何の人々には虹の足が見えていないから

Q5 この詩を通じて作者が伝えたかったことは？

作者の「幸福論」

=

自分たちが幸福の中で生きている時ほど  
その幸福に気付いていないのかもし  
れない。

「最後の五行」  
虹の足という幸福  
に包まれていても  
それに気付かない  
村人の姿を見て  
感じたこと。

※この作者の「幸福論」をどう思うか。自分の  
考えを書いてみよう！

松本の考え

人間は、他人の幸せにはよく気付くが自分の幸せには気付きにくい。むしろ、  
他人の幸せを見て自分の不幸に悩むような人もいる。自分が他人の幸福  
をうらやまするように、他人から見たら自分のことを幸福だと思える人もい  
るかもしれない。視点を変えたら、今の自分の人生の幸福に気付けるかも。